



なぜIntergraph®が選ばれたか？

- 世界中の原子炉ベンダーのトップ10社のうち、9社が、次世代の原子炉設計にIntergraphのテクノロジーを採用しています。
- Intergraphは、25年以上電力業界に対して、CADやエンジニアリング情報管理技術を提供し続けてきました。
- さらに、電力業界だけでなく、同じ規制や要件に直面している他の業界を合わせると、世界中で3500億ドル以上のプラントが、Intergraphのテクノロジーで設計されています。

ビジネスの利点

IntergraphのSmartPlant® Enterprise for Powerによる利益は：

- 変更管理とコンフィギュレーション管理
- 規制遵守
- 部門間にわたる統合
- データのハンドオーバー

SmartPlant® Enterprise for Power

ビジネス・プロセスの統合プラットフォーム

ユーティリティは、以下の様な、いくつかの強力なビジネスのニーズを提供しています：

- プラントの信頼性
- 規制遵守 – 環境、健康、安全性
- 確認、変換、ローディング – データのハンドオーバーとプロジェクト管理
- プラントのコンフィギュレーションを維持するプラント管理
- 可視性
- 変更管理

マーケット・リーダーとして、Intergraph®は、電力業界を熟知しており、ビジネスのニーズに対応するソリューションを開発しました。SmartPlant® Enterprise for Powerは、電力業界のニーズを満たしています。

ビジネス・プロセスの統合プラットフォームからの利益

以下を含む既存のビジネス・システムを拡張するために、Intergraphのビジネス・プロセスの統合プラットフォームを選択してください。

- SAP®
- Indus PassPort
- FileNet

SmartPlant Enterprise for Powerは、全ての他システムのデータを参照するために、データのポータルを提供します。Intergraphは、以下のようなシステムへクエリを実行し、データセットについての技術的な情報を検索することができる強靭なポータルを提供します。

- 信頼性システム
- メンテナンス・システム
- 設計システム

データ資産を利用

エンジニアリング・データは、戦略上重要な資産です。SmartPlant Enterprise for Powerは、プラント設計とオペレーションのライフサイクルを通じて、エンジニアリング情報と知識ベースを作成、取得、そして維持します。プロジェクトとプラント・ライフサイクルの全てのフェーズにわたって、エンジニアリング・データを提供することによって、会社にもっとも多大な企業の資産を利用することができるようにします。

相当な価値が、設備の設計と建設期間中に作成されます。同様に多くが、この期間に変更されます。できるだけ多くのデータを取得することは、重要な資産であることが分かります。

変更管理とコンフィギュレーション管理

SmartPlant Enterprise for Powerは、パワフルなデータ・ハブを提供します。

プラントの最もダイナミックな部分は、技術的なデータです。情報の入手方法は変更がなくても、長いオペレーション期間中、プラント、ポンプのサプライヤ、配管の径等の運転コンディションは変更されるでしょう。SmartPlant Enterprise for Powerは、最新の変更状況を維持するために、このデータを管理します。

規制の精査に対応できるよう、変更管理や文書監査を保持することは難しいでしょう。Intergraphは、プロジェクトの初期段階から、データのコンフィギュレーション管理を開始できるようサポートします。これは、ハンドオーバーのコストを削減し、短期間でプラントの操業ができることを可能にします。これは、情報のチェックを行う必要がなく、他のシステムへマニュアルで入力する必要もないからです。

規制遵守

Intergraphは、情報が変更管理される方法のために、ワークフローを作成する機能を提供しています。このワークフロー・エンジンは、プロセスを明白にすることをサポートします。規制遵守に極めて重要なデータの正確性を利用してください。

Intergraphは、複数のソースからデータのインポートを処理することが可能な包括的ソリューションを提供しています。Intergraphソリューションあるいは3rdパーティー・アプリケーションであるかにかかわらず、確認、変換そしてローディングのためのソリューションは、ターゲット・システムにロードすることに対して、データ抽出の前に厳格な品質管理で読み込まれるデータを提出します。これは、規制遵守を保証するために役立ちます。

部門間にわたる統合

SmartPlant Enterprise for Powerは、設計からオペレーションまでを通じてシステム・データの連続性を可能にします。現在、調達システムあるいはメンテナンス管理システム内の全ての技術的情報を使用してはいけないかもしれません。Intergraphは、タイトに管理された技術的データを、調達システム、メンテナンス管理システムそして信頼性システムと共有することをサポートします。

ただ1回のデータ入力は、コスト削減に結び付きます。全てのデータは、データベースによって管理されます。もしデータベース内で変更が発生した場合には、他のエリアでも自動的に更新されます。

データのハンドオーバー

データのハンドオーバーは、変更管理、コンフィギュレーション管理、規制遵守そして部門間にわたる統合のために必要条件です。効果的なデータのハンドオーバーなしで、これらビジネス利益のいずれも達成することができません。CAPEXプロジェクトとプラントのターンアラウンドからのデータのハンドオーバーは、膨大な仕事です。

それは、サプライヤやコントラクターからオーナー・オペレーターへ、何千というドキュメントや何百万という個別のデータ項目の移管を伴います。

以下のタスクを素早く効果的に実施することは、チャレンジです：

- 移管される情報の品質のチェック
- チェックが実施された記録と結果を維持
- オペレーションのために、承認された情報をターゲット・システムにロード

大規模なCAPEXプロジェクトにおいて、1500万ドル以上、最高1年をかけることは、このプロセスの間では珍しくありません。SmartPlant Enterprise for Powerは、効率的なデータのハンドオーバーを促進します。さらに、Intergraphは、既存・新設のプラントにかかわらず、プロジェクトのフォローアップのために、データの再利用を可能にします。